

第 4 期中期目標（令和 4 年度－令和 7 年度）に係る
業務実績報告書

令和 8 年 6 月

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター

地方独立行政法人東金九十九里地域医療センターの概要
１．法人現況 (1) 法人名：地方独立行政法人東金九十九里地域医療センター (2) 所在地：千葉県東金市丘山台三丁目６番地２ (3) 設　立：平成２２年１０月１日法人設立 (4) 役員の状況(令和８年３月３１日現在) 　　理事長：河野　陽一 　　理　事：岩立　康男、久保　俊明、古川　洋一郎（非常勤）、渡辺　尚子（非常勤）、堀角　達朗（非常勤）、並木　佳久（非常勤）、秋葉　哲生（非常勤）、伊藤　彰一（非常勤） 　　監　事：樋口　幸一（非常勤） (5) 職員数(令和８年３月３１日現在) 　　常勤職員：５４３人　非常勤職員：１９２人 ２．病院現況 (1) 病院の概要 　　病院名：東千葉メディカルセンター 　　所在地：千葉県東金市丘山台三丁目６番地２ 　　開　院：平成２６年４月１日開院 　　病床数：３１０床 　　（一般２７８床、救命救急センター２０床（ＩＣＵ８床・ＨＣＵ１２床）、ＳＣＵ１２床） 　　診療科：　　２５科 　　医　師：２１８人（常勤　８０人（臨床研修医６人を含む）　非常勤１３８人） 　　看護師：３２３人（常勤３０６人　非常勤１７人） 　　医療技術職員・事務職員：１９４人（常勤１５７人　非常勤３７人） (2) 基本理念 　　患者の権利を尊重し、救急医療・急性期医療を核とした地域中核病院として地域住民に信頼される高度で安全な医療を行います。 (3) 基本方針 ○ 救命救急センターを併設して２４時間、３６５日の救急医療の提供を行います。 ○ 高度な専門医療の提供を行い、地域住民の生命と健康を守ります。 ○ 常に安全・安心の医療を行います。 ○ 患者の権利を尊重し、常に患者第一の医療提供を行います。 ○ 医療連携を推進し、地域の患者により良い医療を提供します。 ○ 地域の中核病院として、地域医療機関と密接な連携を図ります。 ○ 医療従事者の教育・研修に努め、継続的に地域における医療の質の向上を図ります。 ○ 千葉大学医学部・同附属病院と密接に連携して診療を行います。 ○ 健全経営に努めるとともに、生き生きとした職場づくりに努めます。 ○ 地域の保健・医療に貢献するため、地域中核病院としての役割を担います。

項目番号			中 期 目 標	中 期 計 画	地方独立行政法人		評価委員会評価							評価の判断理由・ 評価に対するコメントなど																												
大	中	小			自己評価	評 価	評 価																																			
							R4	R5	R6	R7	目標 期間																															
1			中期目標の期間																																							
			令和４年４月１日から令和８年３月３１日までの４年間とする。	令和４年４月１日から令和８年３月３１日までの４年間とする。																																						
2			住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項																																							
	1		救急医療 ヘリポートを併設する救命救急センターとして、２４時間３６５日体制で重篤救急患者に対応し、三次救急医療を提供すること。 他の病院群輪番制病院との適切な役割分担のもと二次救急医療等への後方支援の充実を図るなど、管外搬送率の減少に向けて地域医療機関と連携し、適切な対応を行うこと。 また、救急患者や重篤紹介患者などの受入れを円滑に行えるよう、消防や医師会等の関係機関との連携強化を図り、救急車応需率の向上に努めること。	救急医療 三次救急医療の役割を担い、ヘリポートを併設する救命救急センターとして、重篤救急患者に対して２４時間３６５日体制で高度で専門的な医療を提供し、広域的な患者の受入れに対応する。 地域医療機関との連携を強化する中で二次救急医療等については、他の病院群輪番制病院及び夜間急病診療所（山武郡市広域行政組合）等の後方ベッドとしての役割を充実させる。 また、救急患者や重篤紹介患者などの受入れを円滑に行えるよう、地域のメディカルコントロール協議会の活用や地域医療連携室からの情報発信等を通じて、消防や医師会等の関係機関との地域医療連携の強化を図り、救急車応需率の向上に努める。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>救急車搬送受入患者数</td><td>3,200 人／年</td></tr><tr><td>ウォークイン受入患者数</td><td>2,800 人／年</td></tr><tr><td>救急車応需率</td><td>78.0%</td></tr><tr><td>三次救急搬送応需率</td><td>95.0%</td></tr></table>	事 項	計画値	救急車搬送受入患者数	3,200 人／年	ウォークイン受入患者数	2,800 人／年	救急車応需率	78.0%	三次救急搬送応需率	95.0%	救急医療 ２４時間３６５日体制で高度で専門的な医療を維持し、三次救急患者の受入れを中心に「断らない医療」を目指し取り組んだ。また、令和７年度より診療看護師（ＮＰ）が２名配属となり、診療看護師（ＮＰ）当直時の管内救急応需率はほぼ１００％となっている。これらより、地域における三次救急医療機関として大きな役割を果たした。 また、地域のメディカルコントロール協議会の中核病院として、救急救命士へ「気管挿管実習」を継続して実施し、地域の救急医療に貢献した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>2,961 人</td><td>3,069 人</td><td>2,788 人</td><td>3,142 人</td></tr><tr><td>1,989 人</td><td>1,911 人</td><td>1,938 人</td><td>1,727 人</td></tr><tr><td>51.0%</td><td>54.0%</td><td>52.0%</td><td>63.0%</td></tr><tr><td>71.0%</td><td>79.0%</td><td>77.0%</td><td>88.0%</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	2,961 人	3,069 人	2,788 人	3,142 人	1,989 人	1,911 人	1,938 人	1,727 人	51.0%	54.0%	52.0%	63.0%	71.0%	79.0%	77.0%	88.0%	4 4	4 4	4 4	3 3			
事 項	計画値																																									
救急車搬送受入患者数	3,200 人／年																																									
ウォークイン受入患者数	2,800 人／年																																									
救急車応需率	78.0%																																									
三次救急搬送応需率	95.0%																																									
R 4	R 5	R 6	R 7																																							
2,961 人	3,069 人	2,788 人	3,142 人																																							
1,989 人	1,911 人	1,938 人	1,727 人																																							
51.0%	54.0%	52.0%	63.0%																																							
71.0%	79.0%	77.0%	88.0%																																							
	2		地域の中核病院として担うべき医療	地域の中核病院として担うべき医療	地域の中核病院として担うべき医療	4 4	4 4	5 5	4 4																																	
		(1)	小児医療・小児救急医療 急性疾患を中心に入院治療に対応した小児医療を提供すること。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と救急専門医の協力体制のもと小児救急医療を提供すること。	小児医療・小児救急医療 外来治療に重点を置きつつ、急性疾患を中心に入院治療にも対応した小児医療の提供を維持する。 また、救命救急センターにおいて、小児科専門医と救急専門医の協力体制のもと小児救急医療の提供を維持する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>小児入院患者数</td><td>700 人／年</td></tr><tr><td>小児外来患者数</td><td>8,000 人／年</td></tr></table>	事 項	計画値	小児入院患者数	700 人／年	小児外来患者数	8,000 人／年	小児医療・小児救急医療 感染症等の急性疾患とともに神経疾患やアレルギー疾患等について診療を行った。外来を中心に入院や救急対応も行い、地域の小児医療体制を維持した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>604 人</td><td>735 人</td><td>697 人</td><td>619 人</td></tr><tr><td>7,021 人</td><td>7,678 人</td><td>7,943 人</td><td>7,083 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	604 人	735 人	697 人	619 人	7,021 人	7,678 人	7,943 人	7,083 人	4 4	4 4	5 5	4 4															
事 項	計画値																																									
小児入院患者数	700 人／年																																									
小児外来患者数	8,000 人／年																																									
R 4	R 5	R 6	R 7																																							
604 人	735 人	697 人	619 人																																							
7,021 人	7,678 人	7,943 人	7,083 人																																							

	(2)	周産期医療 安心して出産できるよう周産期医療を提供すること。 また、自治体担当部局と連携し、子育てに不安を感じる産婦が安心して子育てをすることができるよう、日帰り型、宿泊型等の産後ケア事業を提供すること。	周産期医療 周産期病床を設置し、正常分娩を中心に対応した周産期医療を提供する。 また、自治体担当部局と連携し、子育てに不安を感じる産婦が安心して子育てをすることができるよう、日帰り型、宿泊型等の産後ケア事業を提供する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>分娩件数</td><td>440 件／年</td></tr><tr><td>産後ケア事業受入数</td><td>40 件／年</td></tr></table>	事 項	計画値	分娩件数	440 件／年	産後ケア事業受入数	40 件／年	周産期医療 東金・九十九里地域を含む産婦人科医療過疎地域の周産期医療を支援するため、産婦人科医師が24時間365日体制で周産期医療を提供した。合併症妊婦にも対応し、早産など新生児集中治療室（NICU）の管理が必要な妊婦に関しては新生児集中治療室を持つ病院と連携し、治療体制の確保に取り組んだ。 また、令和7年度の東金市・九十九里町における出生数のうち、当センターで分娩した割合は、東金市は44.1%、九十九里町は32.0%であった。 産後ケア事業については、行政と連携し、産前・産後の母子へのサポートを実施した。 (実績) <table><tr><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>295 件</td><td>313 件</td><td>356 件</td><td>290 件</td></tr><tr><td>18 件</td><td>84 件</td><td>166 件</td><td>172 件</td></tr></table>	R4	R5	R6	R7	295 件	313 件	356 件	290 件	18 件	84 件	166 件	172 件	4	3	4	4			
事 項	計画値																												
分娩件数	440 件／年																												
産後ケア事業受入数	40 件／年																												
R4	R5	R6	R7																										
295 件	313 件	356 件	290 件																										
18 件	84 件	166 件	172 件																										
	(3)	災害医療 地域災害拠点病院として、災害時には医療救護活動の拠点としての機能を担うとともに、千葉大学医学部附属病院のDMAT（災害派遣医療チーム）との密接な関連のもとDMATの派遣など、医療救護活動を行うこと。 災害時にその機能を十分に発揮できるよう、平時においても、緊急時における連絡体制の確保、医療物資等の備蓄、災害医療訓練を行うなど、災害医療に対応可能な体制を整備すること。 また、被災後に早期に診療機能を回復できるよう、業務継続計画（BCP）を活用し、この計画の実効性を高めるために業務継続管理（BCM）を実施すること。この計画について、継続的に維持し、改善していくこと。	災害医療 地域災害拠点病院として、災害時には医療救護活動の拠点としての機能を担うとともに、千葉大学医学部附属病院のDMAT（災害派遣医療チーム）との密接な関連のもとDMATの派遣など、医療救護活動を行う。 災害時にその機能を十分に発揮できるように、平時においても、緊急時における連絡体制の確保、医療物資等の備蓄、災害医療訓練を行うなど、災害医療に対応可能な体制を整備する。 また、業務継続計画（BCP）を活用し、適正な運用を図るとともに、この計画を継続的に維持及び改善をしていくため業務継続管理（BCM）を実施する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>院内災害訓練</td><td>2 回／年</td></tr><tr><td>DMAT隊員の訓練・研修参加者数</td><td>40 人／年</td></tr></table>	事 項	計画値	院内災害訓練	2 回／年	DMAT隊員の訓練・研修参加者数	40 人／年	災害医療 地域災害拠点病院として、DMATチームを編成していることから、国内で発生した大規模災害への応援要請に的確に対応できるように、内閣府主催の訓練をはじめ、千葉県内外で開催されるDMATやCLDMATの養成研修や実働訓練等へ、チーム又は隊員を派遣した。 第4期中期目標期間中においては、「能登半島地震に係る災害派遣」（石川県珠洲市・七尾市・穴水町・能登町）「令和6年8月に発生した台風7号による災害対応」（千葉県要請）等の災害で活動した。 災害発生に備えた医薬品等の備蓄の点検や、災害時に対応可能な体制確保の維持に努め、優先的な補給体制を確保するため、非常用発電機の備蓄燃料供給に係る協定を令和7年7月に締結した。 業務継続計画（BCP）に基づく被災を想定した研修、訓練を継続的に実施した。 (実績) <table><tr><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>3 回</td><td>3 回</td><td>3 回</td><td>2 回</td></tr><tr><td>50 人</td><td>50 人</td><td>54 人</td><td>42 人</td></tr></table>	R4	R5	R6	R7	3 回	3 回	3 回	2 回	50 人	50 人	54 人	42 人	5	4	5	5			
事 項	計画値																												
院内災害訓練	2 回／年																												
DMAT隊員の訓練・研修参加者数	40 人／年																												
R4	R5	R6	R7																										
3 回	3 回	3 回	2 回																										
50 人	50 人	54 人	42 人																										
	(4)	感染症医療 地域の医療需要に鑑みつつ、結核及びHIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染症に関する院内体制の整備に努めること。 また、新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の、住民の生命、健康の安全を脅かす新たな感染症に対し、関係機関と密接に連携しながら迅速かつ適切な対応を行うこと。	感染症医療 地域の医療需要を鑑みつつ、結核及び麻疹に関する院内体制を維持するとともに、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染症に関しては千葉大学医学部附属病院との連携を継続しながら、院内体制の整備について検討する。 また、新型インフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の、住民の生命、健康の安全を脅かす新たな感染症に対し、地域医療機関、医師会、自治体等と密接	感染症医療 結核については、地域の医療機関等と連携し地域医療連携室が窓口となることにより、他の患者等への感染防止の徹底に努め、結核患者モデル病床にて結核患者に対応した医療を提供した。また、結核患者の治癒完遂を目指して、地域の保健所と連携を図った。 HIV（ヒト免疫不全ウイルス）感染症に関しては、千葉県エイズ中核拠点病院である千葉大学医学部附属病院と連携して対応することとしている。	5	5	5	4																					

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

	(2)	高度で専門性の高い医療 ア 高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、多くの診療科を有する病院として、外来については紹介や専門外来に重点を置き、地域の中核病院として高度な総合医療を提供すること。 イ チーム医療の推進 医療の高度化及び複雑化に対応し、病院の総合力によって患者中心で質の高い医療を提供できるよう、各診療科と各職種が協働したチーム医療の推進を図ること。 ウ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応し、必要に応じて病院機能の見直しを行うなど高度専門医療の充実に努めること。	高度で専門性の高い医療 ア 高度な総合医療 入院や手術を中心とした急性期医療を安定的に提供するとともに、各診療科の体制を整備し、外来診療については地域医療機関との役割分担のもと紹介外来や専門外来を中心に行うことで、地域の中核病院として高度な総合医療を提供する。 イ チーム医療の推進 医療の高度化及び複雑化に対応し、病院の総合力によって患者中心で質の高い医療を提供できるように、感染制御チーム、栄養サポートチーム等のチーム医療体制を推進する。 ウ 高度専門医療の充実 医療需要の質的、量的な変化や新たな医療課題に適切かつ柔軟に対応するため、必要に応じて診療科の再編や病院機能の充実又は見直しを行い、より高度な専門医療を提供する。 また、法律等に基づく指定医療機関の指定や各種学会による施設認定を維持するとともに、新規の指定及び認定を目指す。 <table><tr><th colspan="2">（関連する数値目標）</th></tr><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>MR I 件数</td><td>8,500件／年</td></tr><tr><td>C T 件数</td><td>16,500件／年</td></tr><tr><td>I V R 件数</td><td>180件／年</td></tr><tr><td>手術全身麻酔件数</td><td>1,500件／年</td></tr><tr><td>栄養サポートチーム介入件数</td><td>200件／年</td></tr><tr><td>指定医療機関及び施設認定の数</td><td>45件</td></tr></table>	（関連する数値目標）		事 項	計画値	MR I 件数	8,500件／年	C T 件数	16,500件／年	I V R 件数	180件／年	手術全身麻酔件数	1,500件／年	栄養サポートチーム介入件数	200件／年	指定医療機関及び施設認定の数	45件	高度で専門性の高い医療 ア 高度な総合医療 地域医療機関との役割分担できるよう近隣の診療所や他院と連携することで、急性期医療の安定提供及び地域の中核病院として高度な総合医療を提供した。 イ チーム医療の推進 感染制御チーム、抗菌薬適正使用支援チーム、栄養サポートチーム、糖尿病治療支援チーム、褥瘡対策チームなど多種多様な医療従事者が、適切な業務分担のうえ互いに連携、補完しあい、患者一人ひとりの状況に的確に対応した患者中心で質の高い医療を提供した。 また、感染制御チームを中心に感染症発生状況の監視や各部署における感染防止対策等を講じ、院内感染防止対策の向上を図った。 ウ 高度専門医療の充実 高度で良質な医療を安定して継続的に提供した。 令和7年度から泌尿器科及び眼科を新たに開設した。 また、計画的に病床の増床を行いより高度な専門医療体制の構築を図った。 また、指定医療機関の指定や各種学会等による施設認定の維持に努めるとともに、積極的に新規の指定及び認定を推進した。 <table><tr><th colspan="4">（実績）</th></tr><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>6,599 件</td><td>7,506 件</td><td>7,726 件</td><td>7,458 件</td></tr><tr><td>13,593 件</td><td>15,843 件</td><td>16,562 件</td><td>16,967 件</td></tr><tr><td>179 件</td><td>168 件</td><td>137 件</td><td>82 件</td></tr><tr><td>1,217 件</td><td>1,210 件</td><td>1,544 件</td><td>1,645 件</td></tr><tr><td>83 件</td><td>71 件</td><td>104 件</td><td>75 件</td></tr><tr><td>41 件</td><td>42 件</td><td>41 件</td><td>42 件</td></tr></table>	（実績）				R 4	R 5	R 6	R 7	6,599 件	7,506 件	7,726 件	7,458 件	13,593 件	15,843 件	16,562 件	16,967 件	179 件	168 件	137 件	82 件	1,217 件	1,210 件	1,544 件	1,645 件	83 件	71 件	104 件	75 件	41 件	42 件	41 件	42 件	4	3	4	4			
（関連する数値目標）																																																											
事 項	計画値																																																										
MR I 件数	8,500件／年																																																										
C T 件数	16,500件／年																																																										
I V R 件数	180件／年																																																										
手術全身麻酔件数	1,500件／年																																																										
栄養サポートチーム介入件数	200件／年																																																										
指定医療機関及び施設認定の数	45件																																																										
（実績）																																																											
R 4	R 5	R 6	R 7																																																								
6,599 件	7,506 件	7,726 件	7,458 件																																																								
13,593 件	15,843 件	16,562 件	16,967 件																																																								
179 件	168 件	137 件	82 件																																																								
1,217 件	1,210 件	1,544 件	1,645 件																																																								
83 件	71 件	104 件	75 件																																																								
41 件	42 件	41 件	42 件																																																								
4		安全・安心で信頼される医療	安全・安心で信頼される医療	安全・安心で信頼される医療	4	4	4	4																																																			
	(1)	医療安全対策の徹底 ア 医療安全対策の徹底 患者、住民に信頼される良質な医療を提供するため、医療安全対策を徹底すること。 また、ヒヤリ・ハット事例の報告及びその防止対策を医療安全管理委員会を通じて周知し、定期的に研修を行うなど、医療安全に対する意識の向上を図ること。 イ 院内感染防止対策の徹底	医療安全対策の徹底 ア 医療安全対策の徹底 医療安全管理委員会を活用し、より実効性のある医療安全対策を実施する。特に、インシデント・アクシデント（医療事故）等の医療安全上の問題点については情報の収集、分析及び結果の検証を行うとともに、それらを公表する。 また、医療安全管理マニュアル等の各種マニュアルを適宜見直すとともに、職員を対象とした医療安全研修を実施し、医療安全に対する共通理解と知識の向上を図る。 イ 院内感染防止対策の徹底	医療安全対策の徹底 ア 医療安全対策の徹底 医療安全管理室による、インシデント・アクシデントレポート等を収集、分析及び結果の検証を行い、東千葉メディカルセンター医療安全管理指針に基づきホームページ上にて公表し、併せて再発防止対策を院内に周知した。 また、医療安全管理を推進し安全な医療を提供するため、医療安全対策マニュアルを見直すとともに、職員の医療安全に関する知識の向上を図るため、全職員を対象として医療法に基づく医療安全研修を継続して実施した。 イ 院内感染防止対策の徹底	4	4	4	4																																																			

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

5		患者・住民サービスの向上	患者・住民サービスの向上	患者・住民サービスの向上	4	4	4	4																					
	(1)	利用しやすい病院づくり 患者や来院者が快適に過ごせるよう、院内環境の整備を図るとともに、高齢者や障害者も安心して医療を受けられる体制を整備すること。 診療科の開設や病棟の開棟に伴う診療情報等を広報紙やホームページにおいてリアルタイムに情報提供すること。 また、患者や来院者を対象とした満足度調査を行い、その結果をもとに患者サービスの向上を図るとともに、総合受付や地域医療連携室等において相談体制の一層の充実を図ること。	利用しやすい病院づくり 患者や来院者が快適に過ごせるよう、患者のプライバシーに配慮した院内環境の整備とアメニティ整備を行うとともに、高齢者や障害者が安心して医療を受けられる体制を整備する。 広報紙の発行やホームページの活用により、診療科の開設や病棟の開棟に伴う診療情報等をリアルタイムに情報提供する。 また、患者や来院者等を対象とした満足度調査の実施により、意見・要望を収集し、その結果を患者サービス向上委員会で検証するなどして患者サービスを向上させるとともに、総合受付や地域医療連携室等において相談体制を一層充実する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>ホームページ閲覧数</td><td>800,000件／年</td></tr><tr><td>住民からの意見・要望の検証</td><td>6回／年</td></tr></table>	事 項	計画値	ホームページ閲覧数	800,000件／年	住民からの意見・要望の検証	6回／年	利用しやすい病院づくり 患者や来院者が院内で快適に過ごせるような環境作りを常に意識し、院内環境の整備を図った。 また、患者サービス向上委員会を中心に、年間を通じた意見箱の設置及び患者満足度調査を毎年1回実施し、収集した意見等を検証して、別棟のアメニティ棟で運営していた売店を院内に移転するなど、患者サービスの向上に努めた。 当センターの診療にかかる速報性の高い情報については、ホームページを活用し情報の提供を実施した。 地域医療連携室における相談体制の充実を図るため、令和7年度に1階へ移設を行った。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>1,675,298 件</td><td>718,163 件</td><td>715,851 件</td><td>718,526 回</td></tr><tr><td>6 回</td><td>6 回</td><td>6 回</td><td>6 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	1,675,298 件	718,163 件	715,851 件	718,526 回	6 回	6 回	6 回	6 回	4	4	4	4			
事 項	計画値																												
ホームページ閲覧数	800,000件／年																												
住民からの意見・要望の検証	6回／年																												
R 4	R 5	R 6	R 7																										
1,675,298 件	718,163 件	715,851 件	718,526 回																										
6 回	6 回	6 回	6 回																										
	(2)	患者や来院者の待ち時間への配慮 患者や来院者の外来診療、会計等の際に長時間の待ち時間が発生しないよう必要な取組を行うこと。	患者や来院者の待ち時間への配慮 外来診療、会計等の待ち時間に配慮し、医師、看護師等の医療従事者と事務職員との連携強化及び役割分担の明確化などにより窓口業務を効率化する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>患者満足度調査 (外来診療に係る待ち時間30分未満の割合)</td><td>38.0%以上</td></tr><tr><td>患者満足度調査 (会計手続に係る待ち時間10分未満の割合)</td><td>35.0%以上</td></tr></table>	事 項	計画値	患者満足度調査 (外来診療に係る待ち時間30分未満の割合)	38.0%以上	患者満足度調査 (会計手続に係る待ち時間10分未満の割合)	35.0%以上	患者や来院者の待ち時間への配慮 医療従事者と事務職員との連携強化や、自動受付機と会計番号システムとの連動による業務の効率化により、各種待ち時間の短縮に努めた。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>40.4%</td><td>37.2%</td><td>38.1%</td><td>43.2%</td></tr><tr><td>35.5%</td><td>22.3%</td><td>30.8%</td><td>30.6%</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	40.4%	37.2%	38.1%	43.2%	35.5%	22.3%	30.8%	30.6%	4	4	4	4			
事 項	計画値																												
患者満足度調査 (外来診療に係る待ち時間30分未満の割合)	38.0%以上																												
患者満足度調査 (会計手続に係る待ち時間10分未満の割合)	35.0%以上																												
R 4	R 5	R 6	R 7																										
40.4%	37.2%	38.1%	43.2%																										
35.5%	22.3%	30.8%	30.6%																										
	(3)	患者や来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮した取組を行うこと。	患者や来院者の利便性への配慮 患者や来院者の利便性に配慮し、送迎バスの運行を維持し、院内の掲示案内等をよりわかりやすく改善する。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>送迎バス利用者数</td><td>1,500人／年</td></tr></table>	事 項	計画値	送迎バス利用者数	1,500人／年	患者や来院者の利便性への配慮 更なる来院者の利便性向上のため、患者の会計終了時間や公共交通機関の運行状況を基に、無料送迎車両の増便を含めた運行ダイヤの改正に向け調整を行った。 また、院内においては、デジタルサイネージにより様々な情報を配信し、患者等に安心して診療を受けてもらえる環境を整備し第4期中期目標期間にて計画値を上回ることができた。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>1,699 人</td><td>1,782 人</td><td>1,769 人</td><td>2,033 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	1,699 人	1,782 人	1,769 人	2,033 人	4	4	4	4									
事 項	計画値																												
送迎バス利用者数	1,500人／年																												
R 4	R 5	R 6	R 7																										
1,699 人	1,782 人	1,769 人	2,033 人																										

	(4)	住民への保健医療情報の提供 医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、保健医療情報の提供を行うこと。 特に、地域住民の健康意識の醸成を図るため、公開講座の開催等を通じて、積極的に保健医療情報の発信や普及啓発を行うこと。	住民への保健医療情報の提供 地域医療支援病院として、医療に関する専門分野の知識や蓄積された情報を活用し、住民対象の公開講座の定期開催やホームページの活用等により保健医療情報を発信し、住民の医療や健康に対する意識の啓発を行う。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>公開講座</td><td>10 回/年</td></tr><tr><td>糖尿病教室</td><td>12 回/年</td></tr></table>	事 項	計画値	公開講座	10 回/年	糖尿病教室	12 回/年	住民への保健医療情報の提供 住民の医療や健康に対する意識の啓発については、広報紙及びホームページを活用し診療情報等を発信した。 地域住民向けの糖尿病教室や公開講座を開催し、健康維持や医療情報の提供に努めた。また、令和7年度は、院内開催のほかに東金中央コミュニティセンター及び九十九里町中央公民館において、出張糖尿病教室を開催した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>実施なし</td><td>実施なし</td><td>7 回</td><td>11 回</td></tr><tr><td>実施なし</td><td>2 回</td><td>4 回</td><td>6 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	実施なし	実施なし	7 回	11 回	実施なし	2 回	4 回	6 回	4	3	3	4			
事 項	計画値																												
公開講座	10 回/年																												
糖尿病教室	12 回/年																												
R 4	R 5	R 6	R 7																										
実施なし	実施なし	7 回	11 回																										
実施なし	2 回	4 回	6 回																										
	(5)	職員の接遇向上 病院職員の接遇は、患者や来院者に対する印象を大きく左右するものであることから、職員及び外部委託による派遣職員の接遇研修を定期的に行うものとし、職員一人ひとりが接遇の重要性を認識し、思いやりと気配りあふれる対応を心掛けること。	職員の接遇向上 職員一人ひとりが接遇の重要性を認識し、思いやりと気配りがあふれ、患者や来院者にとって心落ち着く対応の実現に向けて、接遇研修を定期的に行う。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>患者満足度調査 (職員の接遇に係る満足の割合)</td><td>90.0%以上</td></tr><tr><td>全職員向け接遇研修</td><td>2 回/年</td></tr></table>	事 項	計画値	患者満足度調査 (職員の接遇に係る満足の割合)	90.0%以上	全職員向け接遇研修	2 回/年	職員の接遇向上 患者や来院者が抱える不安や診察前の緊張を和らげ、安心して医療を受けられる環境の整備を目的に、医療安全の観点も踏まえた接遇研修を実施した。 併せて、患者満足度調査や意見箱などに寄せられた意見や要望を全職員で共有し、各部門において具体的な改善策を検討・実施するなど、接遇の質の向上に向けた組織的な取組を推進した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>81.1%</td><td>77.3%</td><td>81.2%</td><td>77.5%</td></tr><tr><td>1 回</td><td>1 回</td><td>2 回</td><td>2 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	81.1%	77.3%	81.2%	77.5%	1 回	1 回	2 回	2 回	3	3	3	3			
事 項	計画値																												
患者満足度調査 (職員の接遇に係る満足の割合)	90.0%以上																												
全職員向け接遇研修	2 回/年																												
R 4	R 5	R 6	R 7																										
81.1%	77.3%	81.2%	77.5%																										
1 回	1 回	2 回	2 回																										
6		地域医療への貢献	地域医療への貢献	地域医療への貢献	4	4	4	4																					
	(1)	地域医療機関等との連携推進 ア 地域包括ケアシステムを構成する組織としての取組 自治体による地域包括ケアシステムの構築を視野に、急性期医療を核とした地域の中核病院としての役割を果たすため、地域医療機関や医師会、そして介護福祉施設等との相互連携を図り、地域の医療資源を有効に活用することで、患者が急性期から回復期まで切れ目のない医療を受けられるよう院内体制を整備すること。 イ 地域医療支援病院としての取組 地域医療支援病院として、地域医療連携室を中心に、かかりつけ医をはじめとした地域医療機関との連携強化を図り、紹介患者の受入れや患者に適した医療機関への逆紹介を行い、地域完結型医療を推進すること。 高度医療機器の共同利用についても、その促進を図ること。 また、地域の医療従事者に対する研修会の充実を図	地域医療機関等との連携推進 ア 地域包括ケアシステムを構成する組織としての取組 地域医療連携室の活動を促進し、紹介された患者の受入れと患者に適した地域医療機関等への逆紹介を推進するため、職員が地域医療機関などを積極的に訪問等し、信頼関係を構築する。 また、住まい、医療、介護、予防及び生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの中で、急性期医療を核とした地域の中核病院としての役割を果たす。 イ 地域医療支援病院としての取組 地域医療支援病院として、第一線の地域医療を担うかかりつけ医等を支援するため、紹介患者に対する医療の提供及び患者に適した医療機関への逆紹介、高度医療機器の共同利用、地域の医療従事者に対する研修等を実施する。	地域医療機関等との連携推進 ア 地域包括ケアシステムを構成する組織としての取組 当センターは、地域包括ケアシステムの確立のため、急性期医療を提供するとともに、在宅復帰に向けたスムーズな連携が求められていることから、地域医療機関と転院調整支援システムを活用し、また、情報交換会や研修会等を実施して、連携強化と情報共有を図り、地域の中核病院としての役割を果たした。 また、紹介患者の受入状況の把握や分析等を行い、紹介率・逆紹介率の向上に努め、地域医療連携室の活動を促進した。 イ 地域医療支援病院としての取組 地域医療支援病院として、地域における医療の確保のため、紹介・逆紹介を推進した。 また、感染症対策のため中止していた圏内の医師会・歯科医師会との「病診連携懇談会」を令和5年度に再開し、当センターのPRと情報共有を図り、地域におけるかかりつけ医の支援及び効率的な医療提供体制の構築に努めた。 さらに、地域の在宅医療・介護従事者に対する研修教	4	4	4	4																					

		るほか、在宅医療への橋渡しを行うなど、地域医療支援病院としての役割を果たすこと。 ウ 医療圏の中核病院としての機能の定着化 病床機能報告制度等による機能分化の進展を視野に、千葉県が策定する地域医療構想との整合を図りながら、地域医療機関との役割分担を明確化し、医療圏の中核病院としての機能を定着させること。	ウ 医療圏の中核病院としての機能の定着化 病床機能報告制度等による機能分化の進展を視野に、千葉県が策定する地域医療構想との整合を図りながら、地域医療機関との役割分担を明確化し、医療圏の中核病院としての機能を定着化させる。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>地域医療連携室の施設訪問等</td><td>100件／年</td></tr><tr><td>紹介率</td><td>70.0%</td></tr><tr><td>逆紹介率</td><td>90.0%</td></tr><tr><td>病診連携の取組（会議・研修等）</td><td>4回／年</td></tr></table>	事 項	計画値	地域医療連携室の施設訪問等	100件／年	紹介率	70.0%	逆紹介率	90.0%	病診連携の取組（会議・研修等）	4回／年	育として、認定看護師等による在宅医療・介護研修会を実施した。また、周産期・母子保健に関わる市町の行政機関等との連携体制の構築を図るため周産期・母子保健研修会を実施した。 MR I（3. 0 T）やCT等の当センターが保有する高度医療機器を地域医療連携室が窓口となり、地域の医療機関との地域連携による共同利用を推進した。 ウ 医療圏の中核病院としての機能の定着化 今後の地域医療構想を視野に、地域医療機関との役割分担の明確化及び連携の強化を推進し、医療圏における地域完結型医療の中心的役割を担う中核病院として、救急医療を主体とする急性期医療及び高度医療を提供するための機能の定着化を図った。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>96 件</td><td>61 件</td><td>70 件</td><td>70 件</td></tr><tr><td>74.7%</td><td>82.4%</td><td>85.8%</td><td>90.8%</td></tr><tr><td>85.1%</td><td>88.0%</td><td>86.7%</td><td>89.2%</td></tr><tr><td>4 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	96 件	61 件	70 件	70 件	74.7%	82.4%	85.8%	90.8%	85.1%	88.0%	86.7%	89.2%	4 回	4 回	4 回	4 回						
事 項	計画値																																							
地域医療連携室の施設訪問等	100件／年																																							
紹介率	70.0%																																							
逆紹介率	90.0%																																							
病診連携の取組（会議・研修等）	4回／年																																							
R 4	R 5	R 6	R 7																																					
96 件	61 件	70 件	70 件																																					
74.7%	82.4%	85.8%	90.8%																																					
85.1%	88.0%	86.7%	89.2%																																					
4 回	4 回	4 回	4 回																																					
(2)	保健福祉行政等との協力 保健福祉、救急搬送を担う自治体担当部局や医師会との協力及び連携を図り、地域医療機関との役割分担を明確にした上で、乳幼児健診やがん検診等に係る精密検査を実施すること。 特に、設立団体が行う保健福祉関連施策には、担当部局との連携を図りつつ、積極的に協力すること。	保健福祉行政等との協力 保健福祉、救急搬送を担う自治体担当部局や医師会との連携を図り、地域医療機関との役割分担を明確にした上で、乳幼児健診やがん検診等に係る精密検査を実施する。 特に、設立団体が行う保健福祉関連施策には、担当部局との連携を図りつつ、積極的に協力する。 また、消防と連携し、救急救命士や救急隊員の教育を行う。 医師会については、その活動に積極的に参加し、情報交換を適宜行うなど必要な協力連携を図る。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>産後ケア事業受入数（再掲）</td><td>40件／年</td></tr><tr><td>救急救命士研修の受入れ</td><td>60人／年</td></tr></table>	事 項	計画値	産後ケア事業受入数（再掲）	40件／年	救急救命士研修の受入れ	60人／年	保健福祉行政等との協力 自治体保健福祉部局や広域消防、医師会等との連携を密にし、地域医療機関との役割分担を明確にした上で、乳幼児健診やがん検診等に係る精密検査を実施した。 設立団体が実施した新型コロナウイルスワクチン接種事業に協力し、地域の感染症予防体制の強化に協力した。 設立団体及び周辺自治体が実施する産後ケア事業の受入機関として円滑な運用ができるよう努めた。 各広域消防との緊密なメディカルコントロール体制を構築し、病院前救護活動の能力向上に資するため、多数の救急救命士の病院実習を受け入れ、教育を継続して行った。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>18 件</td><td>84 件</td><td>166 件</td><td>172 件</td></tr><tr><td>52 人</td><td>57 人</td><td>51 人</td><td>51 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	18 件	84 件	166 件	172 件	52 人	57 人	51 人	51 人	5	4	5	5															
事 項	計画値																																							
産後ケア事業受入数（再掲）	40件／年																																							
救急救命士研修の受入れ	60人／年																																							
R 4	R 5	R 6	R 7																																					
18 件	84 件	166 件	172 件																																					
52 人	57 人	51 人	51 人																																					
(3)	疾病予防の取組 予防医療の一環として、インフルエンザワクチン等の予防接種を実施すること。 また、疾病予防や生活習慣病の早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、予防医療の充実に協力すること。	疾病予防の取組 予防医療の一環として、予防接種については、インフルエンザワクチン等の各種ワクチンの個別接種を行う。 また、疾病予防や生活習慣病に対する早期発見を推進するため、保健福祉を担う自治体担当部局や医師会と連携を図り、予防医療の充実に協力する。	疾病予防の取組 新型コロナウイルスワクチンの無料接種期間終了による接種需要の収束に伴い、予防接種実施件数は令和4年度から減少傾向にあるものの、千葉県内定期予防接種相互乗り入れ事業に継続的に参加し、予防接種対象者の利便性の向上を図るとともに、予防接種率の向上に努めた。 設立団体が実施した集団接種においては、医師・看護	4	4	4	3																																	

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

3			業務運営の改善及び効率化に関する事項																											
	1		効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備	4	3	4	4																					
		(1)	目標管理の徹底 中期目標等を着実に達成できるよう、各種指標や目標値を適切に設定し、P D C Aサイクルによる効果検証、業務プロセスの改善など、目標管理を徹底すること。	目標管理の徹底 中期目標等を着実に達成できるよう、各種指標や目標値を適切に設定し、P D C Aサイクルによる効果検証、業務プロセスの改善など、目標管理を徹底する。	目標管理の徹底 第4期中期目標及び中期計画を達成できるよう設定した年度計画を遂行できているか、業務プロセス・運営状況を確認し目標管理に努めた。 特に、病床増加及び新規病棟開設に向け、外部コンサルタントを活用した検討を実施し、人員配置及び開棟時期に関する提言を得るなど、中期目標の着実な達成に向けた具体的な取組を推進した。	4	3	4	4																					
		(2)	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 医療制度や医療環境の変化等に的確に対応できるよう、理事長のリーダーシップのもと適切な権限配分を行い、全ての職員が目標を共有し、協力して目標を達成する仕組みを確立するとともに、効率的かつ効果的な経営が可能となる業務運営体制を整備すること。 また、中期目標、中期計画及び年度計画に掲げる目標を着実に達成できるよう、各部門責任者が診療データを活用して、診療や業務、収支等について、目標設定、実績把握及び改善というマネジメントを実践し、進捗管理を徹底すること。 全ての職員が医療従事者としての自信と誇りを持って地域の中核病院としての役割を果たしていけるよう、職員個々が経営状況を理解し、業務運営改善に参画が可能な体制を整備するなど、職員のモチベーションを高めていくための取組を行うこと。 特に、研修等を通じて職員個々に病院経営に対する意識を醸成させることに重点を置き、更なる経営改善を図ること。また、事務部門の拡充などにより、目標を着実に達成するための企画力及び実行力を強化するとともに、経営効率の高い業務運営体制を整備すること。	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 効率的かつ効果的な業務運営のため、理事長のリーダーシップのもと、病院幹部で構成する執行部会を毎朝開催し、医療や病院経営をめぐる環境変化に迅速に対応する。 また、理事長をはじめとする各部門責任者等で構成する運営会議を毎月開催し、全ての職員が法人の目標及び経営の方向性を共有し、経営状況を把握するとともに、職員へのヒアリング等を行い、業務運営改善に参画可能な体制を構築する。併せて、経営健全化計画に基づき、全ての職員が収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行うため、職員説明会や研修等を通じて職員個々に経営改善に向けた意識の醸成を図る。 なお、目標を着実に達成するための経営戦略を実践し、経営効率の高い業務運営体制を整備するため、事務部門の拡充を図る。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>各部門からのヒアリング</td><td>2 回/年</td></tr><tr><td>運営状況等の職員説明会</td><td>4 回/年</td></tr></table>	事 項	計画値	各部門からのヒアリング	2 回/年	運営状況等の職員説明会	4 回/年	効率的かつ効果的な業務運営体制の整備 医療環境の変化等に的確に対応できるように、理事長のリーダーシップの下、センター長、副センター長等で構成する執行部会議を毎月2回開催し、各月の診療実績や財務状況等を分析し、報告した。 また、各部門責任者等で構成する運営会議においては、執行部会議の議事録を配布し、院全体の情報の共有化を図り、経営状況と業務改善に向けた意識を醸成し、業務運営体制の構築に努めた。 当院における入札契約事務等の適正な執行のため管財課を令和4年度に新設し、事務部門を拡充した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>2 回</td><td>3 回</td><td>2 回</td><td>2 回</td></tr><tr><td>12 回</td><td>12 回</td><td>12 回</td><td>12 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	2 回	3 回	2 回	2 回	12 回	12 回	12 回	12 回	4	4	4	4			
事 項	計画値																													
各部門からのヒアリング	2 回/年																													
運営状況等の職員説明会	4 回/年																													
R 4	R 5	R 6	R 7																											
2 回	3 回	2 回	2 回																											
12 回	12 回	12 回	12 回																											
		(3)	コンプライアンスの徹底 関係法令の遵守にとどまらず、職員の倫理を確立するための行動規範を実践し、内部統制を充実し、強化することにより、適正な業務運営を行うこと。 また、個人情報の保護や情報セキュリティ対策を適切に実施するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用し、組織全体の透明性を確保すること。	コンプライアンスの徹底 関係法令の遵守にとどまらず、職員の倫理を確立するための行動規範を実践し、内部統制を充実し、強化することにより、適正な業務運営を行う。 また、個人情報の保護や情報セキュリティ対策を適切に実施するとともに、情報公開や内部通報制度を適切に運用し、組織全体の透明性を確保し、業務内容や業務運営の改善等の情報発信に積極的に取り組む。	コンプライアンスの徹底 組織全体の透明性を図るため、内部通報やハラスメント等の相談窓口において内部・外部相談員への通報・相談により、調査及び調停の申立てのあった事案に対応するため、必要に応じてハラスメント審議会に諮るなど、職場環境の改善に取り組んだ。 また、コンプライアンスや個人情報保護、職場におけるハラスメント防止に関する研修を実施し、職員のコンプライアンス意識の向上に努めた。 加えて、コンプライアンスを徹底するうえでは、組織内及び職員間における円滑なコミュニケーションが重要であるとの認識のもと、コミュニケーション研修を実施し、相互理解の促進、相談しやすい職場風土の醸成及び問題の未然防止に取り組んだ。 さらに、適正な業務運営を確保するために、必要な情報共有を図りながら、内部統制の充実及び強化に努めるとともに、個人情報の保護や情報セキュリティ対策、情報公開及び内部通報制度の適切な運用を通じて、組織全	3	3	3	4																					

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

			イ 監査の活用 内部監査部門による内部監査を適正に実施するとともに、監事によるモニタリング体制を整備すること。 また、監事監査等によって指摘を受けた事項については、必要な見直しを適宜行い、改善状況を公表すること。 ウ 病院機能評価等の活用 病院機能評価等の評価項目による検証を行い、病院運営の改善を適宜行うこと。 エ 住民意見の活用 地域住民からの意見を病院運営に反映させるため、地域住民から意見を収集する仕組みを整備し、その活用を図ること。	8号)に基づいた設立団体の評価等を受け、業務の改善を図る。 イ 監査の活用 内部監査部門による内部監査を適正に実施するとともに、監事によるモニタリング体制を整備し、内部統制が有効に機能していることを継続的に評価する。 また、監事監査等によって指摘を受けた事項については必要な見直しを適宜行い、改善状況を公表する。 なお、外部監査については、導入に向けた検討を進める。 ウ 病院機能評価の活用 病院機能評価については、費用対効果等を慎重に見極めながら、導入に向けた検討を行う。 エ 住民意見の活用 住民意見を病院運営に反映させるため、意見箱の設置や患者満足度調査の実施などにより、地域住民から意見及び要望を収集し、検証及び活用を図る。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>定期監査</td><td>7回／年</td></tr><tr><td>住民からの意見・要望の検証（再掲）</td><td>6回／年</td></tr></table>	事 項	計画値	定期監査	7回／年	住民からの意見・要望の検証（再掲）	6回／年	イ 監査の活用 令和4年度に全部改正した監査規程に基づき監事監査に係る業務の明確化及び強化を図り、引き続き以下の業務改善を実施した。 ・組織全体での情報共有と管理体制の強化 ・監事の指示に基づき、会計監査と業務監査により監査機能を強化し、各部門へのフィードバックと業務改善の取組 ・内部通報制度の運用 ・入札や契約等の状況について監視を強化するため、契約監視委員会による調査・点検の実施 ウ 病院機能評価等の活用 病院機能評価の取得に伴う人的・金銭的なコストや、取得することによるメリット等、病院機能評価の費用対効果を見極めるべく、導入に向けた検討を進めた。 エ 住民意見の活用 設置した意見箱と患者満足度調査を実施し、患者及び地域住民の意見・要望を収集した。 収集した意見・要望を患者サービス向上委員会にて検証し、各部門に周知することで業務改善につながるよう活用した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>4 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td></tr><tr><td>6 回</td><td>6 回</td><td>6 回</td><td>6 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	4 回	4 回	4 回	4 回	6 回	6 回	6 回	6 回								
事 項	計画値																														
定期監査	7回／年																														
住民からの意見・要望の検証（再掲）	6回／年																														
R 4	R 5	R 6	R 7																												
4 回	4 回	4 回	4 回																												
6 回	6 回	6 回	6 回																												
	2		人材の確保	人材の確保	人材の確保	4	3	4	4																						
		(1)	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターとの連携	4	3	3	3																						
			千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医による安定的な診療体制の整備を図ること。	千葉大学との協定によりメディカルセンター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医等による安定的な教育及び診療体制を維持する。	千葉大学との協定により、当センター内に設置した千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、指導医等による安定的な教育と当センターの医療機能を活かし診療体制を維持した。																										
			(関連する数値目標)	<table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>指導医数</td><td>34人</td></tr></table>	事 項	計画値	指導医数	34人	(実績)	<table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>32 人</td><td>31 人</td><td>31 人</td><td>37 人</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	32 人	31 人	31 人	37 人													
事 項	計画値																														
指導医数	34人																														
R 4	R 5	R 6	R 7																												
32 人	31 人	31 人	37 人																												
		(2)	医師の確保	医師の確保	医師の確保	5	3	4	5																						
			優秀な医師を確保し、高度急性期医療水準の維持を図るため、臨床研修指定病院として、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターと連携し、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を活かした魅力的な研修プログラムの充実を図り、臨床研修医の確保及び育成を積極的に行うこと。また、常勤医師の増員を図ること。	優秀な医師を確保し、高度急性期医療水準の維持を図るため、臨床研修指定病院として、千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センターが有する人材及び施設設備を活かした魅力的な研修プログラムの充実を図り、臨床研修医の確保及び育成を積極的に行う。	千葉大学医学部附属病院東金九十九里地域臨床教育センター等と連携するとともに必要とする医療機能や地域の医療需要を的確に捉えることにより、診療規模に見合った医師数を積極的に確保した。																										
			また、常勤医師の増員を図ること。	また、メディカルセンターを基幹施設とする新専門医制度専門研修プログラム（内科領域）による専攻医	また、千葉大学医学部附属病院等の臨床研修協力病院として臨床研修医の受入れを行った。その実績を活かし、令和6年4月に千葉県から基幹型臨床研修病院の指定を受けた。																										

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

				(関連する数値目標)		(実績)										
				事 項	計画値	R 4	R 5	R 6	R 7							
				学会発表	100 件/年	107 件	122 件	110 件	113 件							
				認定看護師・専門看護師数	10人	5 人	5 人	5 人	5 人							
	4		働きやすい職場環境の整備	働きやすい職場環境の整備	働きやすい職場環境の整備	4	3	4	4							
			職員一人ひとりが業務に精励できるよう、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスクアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備すること。 また、職員が安心して働くことができるよう、勤務環境の改善に努めるなど、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた多様な勤務形態を整備すること。	職員一人ひとりが業務に精励できるように、定期的に職員を対象とした満足度調査やメンタルヘルスクアを実施するなど、働きやすい職場環境を整備するとともに、職員が安心して働くことができるよう勤務環境の改善に努めるなど、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した各種制度等を整備する。 具体的には、医師・看護師宿舍及び院内保育所の運営、医師・看護師等の負担軽減に配慮した事務補助員の配置、育児短時間勤務制度等の育児中の職員に配慮した制度の整備、職員の休暇取得の促進等の取組を進める。	「医師の働き方改革」施行に伴い、労働時間の適正化と健康管理を推進し、職員が安心して働くことができる環境整備に取り組んだ。 また、全職員を対象にストレスチェックを実施するとともに、職員満足度調査等を通じて勤務状況や職場環境の把握に努め、産業医や外部相談員による相談体制を整備し、心身の不調や職場の悩みに対する早期対応に努めた。 育児短時間勤務制度等を活用しやすいように、勤務形態や人員配置に配慮するとともに、各種休暇制度の取得を促進し、職員のワーク・ライフ・バランスに配慮した環境整備を進めた。 加えて、令和 7 年 4 月 1 日施行の育児・介護休業法の改正に伴い、子の看護等休暇の対象拡大や取得事由の見直し、介護休暇等に係る要件緩和、所定外労働の制度整備を行い、育児や介護を担う職員がより働きやすい職場環境の充実を図った。	4	3	4	4							
	5		職員給与の原則	職員給与の原則	職員給与の原則	4	3	4	4							
			職員の給与は、当該職員の勤務成績と法人の業務実績を反映させたものとするとともに、社会一般の情勢に適合したものとする。	職員の給与は、当該職員の勤務成績と法人の業務実績を踏まえた給与制度を運用していく。	職員の給与については、勤務成績及び法人の業務実績を踏まえた給与制度の適切な運用に努めた。 また、医療従事者の確保と定着を図るため、物価高騰や他産業における賃上げの動向を踏まえるとともに、設立団体職員の地域手当も考慮し、令和 7 年 4 月に 1 % の地域手当を創設した。 これにより、職員の処遇改善を図り、安定的な人材確保につながる給与制度の整備に努めた。 さらに、過去の第三者委員会の提言を踏まえ、給与制度の公平性を確保するため、職員の初任給や昇給等について再算定を行うとともに、職員への説明を実施し、必要に応じて是正措置を講ずることで、制度運用の透明性向上に努めた。	4	3	4	4							
4			財務内容の改善に関する事項													
	1		健全な経営基盤の確立	健全な経営基盤の確立	健全な経営基盤の確立	4	3	3	4							
		(1)	健全な経営基盤の確立 権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤の確立を図ること。特に、令和 7 年度までに経常収支比率 1 0 0 % 以上を達成できるよう、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずること。	健全な経営基盤の確立 権限と責任を明確化した組織運営と組織全体がコスト意識を持った経営を行うとともに、メディカルセンターが有する人材及び施設設備を最大限に活用し、経常収支・資金収支の改善を図り経営を安定させるためのあらゆる方策を講ずることにより、将来にわたって公的な役割を果たすことができる安定的な経営基盤の確立する。具体的には、全ての職員が法人の目標及び経営の方向性を共有し、経営状況を把握するとともに、職員へのヒアリング等を行い、業務運営改善及び経営改善に参画可能な体制を構築することにより、収	健全な経営基盤の確立 理事長のリーダーシップの下、法人運営の基盤となる理事会、病院幹部等で構成する執行部会議や各部門責任者等で構成する運営会議を定期的に開催した。 そこで年度計画等の進捗管理を行うことで、全ての職員が目標を共有し、目標を達成するための仕組みの構築を進め、診療機能の拡充や病床の開床、積極的な加算の取得による収益の確保、契約の見直しによる費用の合理化等を図り、経営改善に努めた。	4	3	3	4							

			また、全ての職員が中長期的な経営の方向性を共有しながら、経営参画意識の向上を図り、収益の確保と費用の合理化に向けた取組を行い、経営改善を図ること。 なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での的確に対応すること。	益の確保と費用の合理化に向けた取組を行い、経営改善を目指す。 また、令和7年度までに経常収支比率100%以上が達成できるよう、経営の健全化に向けた具体的な方策の策定や経営指標に関する数値目標の設定など必要な措置を講ずる。 なお、医療制度や医療環境の変化等に際しては、その内容を十分に考慮した上での的確に対応する。																														
			(関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>各部門からのヒアリング (再掲)</td><td>2回/年</td></tr><tr><td>運営状況等の職員説明会 (再掲)</td><td>4回/年</td></tr><tr><td>経常収支比率</td><td>100.0%</td></tr><tr><td>医業収支比率</td><td>97.0%</td></tr></table>	事 項	計画値	各部門からのヒアリング (再掲)	2回/年	運営状況等の職員説明会 (再掲)	4回/年	経常収支比率	100.0%	医業収支比率	97.0%																					
事 項	計画値																																	
各部門からのヒアリング (再掲)	2回/年																																	
運営状況等の職員説明会 (再掲)	4回/年																																	
経常収支比率	100.0%																																	
医業収支比率	97.0%																																	
				(実績) <table><tr><th>R4</th><th>R5</th><th>R6</th><th>R7</th></tr><tr><td>2回</td><td>3回</td><td>2回</td><td>2回</td></tr><tr><td>12回</td><td>12回</td><td>12回</td><td>12回</td></tr><tr><td>118.8%</td><td>90.4%</td><td>89.4%</td><td>91.7%</td></tr><tr><td>86.3%</td><td>78.1%</td><td>82.6%</td><td>82.6%</td></tr></table> 参考 総務省<地方独立行政法人>提出データ：営業収支比率 R4:117.5% R5:89.1% R6:88.0% R7:89.3% (見込み)	R4	R5	R6	R7	2回	3回	2回	2回	12回	12回	12回	12回	118.8%	90.4%	89.4%	91.7%	86.3%	78.1%	82.6%	82.6%										
R4	R5	R6	R7																															
2回	3回	2回	2回																															
12回	12回	12回	12回																															
118.8%	90.4%	89.4%	91.7%																															
86.3%	78.1%	82.6%	82.6%																															
		(2)	経営情報システムの活用 健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化を図ること。	経営情報システムの活用 健全で効率的な経営を確立するために、経営判断や意思決定に資する有効な経営情報システムを活用し、メディカルセンターの業務全般について最適化する。	4	3	4	4																										
	2		収益の確保と費用の合理化	収益の確保と費用の合理化	4	4	3	4																										
		(1)	収益の確保 ア 入院収益・外来収益の確保 医療制度や医療環境の変化等に的確に対応するとともに、適正な病床管理による病床稼働率の向上及び高度医療機器の利用の向上による収益の確保を図ること。特に、地域医療機関との連携を重視することにより、入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに伴う手術患者の確保を図ること。 また、診療報酬について適切に算定する仕組みを整備すること。 DPC／PDPSにおける医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益の確保を図ること。 イ 診療報酬改定への対応 診療報酬や医療制度の改定に基づいた医療提供体制の整備を迅速かつ適切に行い、収益の確保を図ること。	収益の確保 ア 入院収益・外来収益の確保 医療制度や医療環境の変化等に的確に対応するとともに、病床稼働率の向上、平均在院日数の短縮、診療報酬単価の向上及び高度医療機器の利用の向上により収益を確保する。特に、地域医療機関との連携を重視することにより、診療圏の拡大や重症患者をはじめとする入院患者及び外来患者を適正に確保するとともに、それに見合った手術患者を確保する。 診療報酬については、医療事務等に精通した職員の確保及び育成に努めるとともに外部委託を活用し、請求漏れ、査定による減額や返戻の防止の徹底を含めて、適切に算定及び請求する仕組みを整備する。 また、未収金の適切な管理を徹底し、発生防止と早期回収に努める。 DPC／PDPSにおける医療機関別係数の検証に基づき、効率的な医療の提供を通じて収益を確保する。 イ 診療報酬改定への対応 診療報酬や医療制度の改定に基づいた医療提供体制の整備を迅速かつ適切に行い、収益を確保する。 また、診療報酬上の加算措置や施設基準の取得につ	4	4	3	4																										

																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														</
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

		(3)	経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底すること。	経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支・資金収支については、月単位で詳細な財務分析を行い、進捗管理を徹底する。	経常収支・資金収支の進捗管理 経常収支、資金収支について、月単位で進捗管理を徹底するとともに、執行部会及び運営会議に報告し、計画の確実な実施に向けて改善点や取組みについて検討及び意思決定することにより計画の達成に努めた。	4	4	4	4																																																														
5			その他業務運営に関する重要事項																																																																				
	1		財政負担の原則 法人運営は独立採算が原則であるが、設立団体が負担する政策医療の分野等に係る運営費負担金については旧組合立国保成東病院運営費負担金の額を基準とするので、設立団体の住民の負担により支出されていることを十分に認識した上で、中期計画に適切に計上するとともにその内訳を明らかにすること。 なお、その他業務の財源に充てるために必要な運営費交付金の計上に当たっては、あらかじめ協議すること。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担を伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備及び更新を行うとともに、その効果的な活用を図ること。	財政負担の原則 運営費負担金等（地方独立行政法人法第85条第1項に基づき設立団体が負担すべき経費及び同法第42条に基づき設立団体が交付できる金額をいう。以下同じ。）は、「地方独立行政法人法等の施行に係る公営企業型地方独立行政法人の取扱いについて（平成16年4月1日総財公第39号総務省自治財政局公営企業課長通知）」中、「第一 設立団体が負担すべき経費等について」に定められた基準により、救急医療、災害時医療等の政策医療に係る経費及び高度医療、小児医療、周産期医療等の不採算経費に充てる。 なお、長期借入金等元利償還金に充当する運営費負担金等については、経常費助成のための運営費負担金等とする。 また、設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備については、設立団体の財政負担が伴うことを十分に考慮した上で、投資効果、地域の医療需要、医療技術の進展等を総合的に勘案し、中長期的な投資計画を策定の上、計画的な整備及び更新を行うとともに効果的に活用する。	財政負担の原則 ・財政負担の原則のとおり不採算経費に充当した運営費負担金の額 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>総 額</td><td>517 百万円</td><td>536 百万円</td><td>681 百万円</td><td>632 百万円</td></tr><tr><td>東金市</td><td>398 百万円</td><td>412 百万円</td><td>522 百万円</td><td>485 百万円</td></tr><tr><td>九十九里町</td><td>119 百万円</td><td>124 百万円</td><td>159 百万円</td><td>147 百万円</td></tr></table> ・長期借入金等元利償還金に充当した運営費負担金の額 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>総 額</td><td>209 百万円</td><td>180 百万円</td><td>179 百万円</td><td>302 百万円</td></tr><tr><td>東金市</td><td>167 百万円</td><td>145 百万円</td><td>144 百万円</td><td>237 百万円</td></tr><tr><td>九十九里町</td><td>42 百万円</td><td>35 百万円</td><td>35 百万円</td><td>65 百万円</td></tr></table> ・設立団体からの長期借入金を財源とした医療機器の整備の額 <table><tr><td></td><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>総 額</td><td></td><td>1,119 百万円</td><td></td><td></td></tr><tr><td>東金市</td><td>該当なし</td><td>844 百万円</td><td>該当なし</td><td>該当なし</td></tr><tr><td>九十九里町</td><td></td><td>275 百万円</td><td></td><td></td></tr></table>		R4	R5	R6	R7	総 額	517 百万円	536 百万円	681 百万円	632 百万円	東金市	398 百万円	412 百万円	522 百万円	485 百万円	九十九里町	119 百万円	124 百万円	159 百万円	147 百万円		R4	R5	R6	R7	総 額	209 百万円	180 百万円	179 百万円	302 百万円	東金市	167 百万円	145 百万円	144 百万円	237 百万円	九十九里町	42 百万円	35 百万円	35 百万円	65 百万円		R4	R5	R6	R7	総 額		1,119 百万円			東金市	該当なし	844 百万円	該当なし	該当なし	九十九里町		275 百万円								
	R4	R5	R6	R7																																																																			
総 額	517 百万円	536 百万円	681 百万円	632 百万円																																																																			
東金市	398 百万円	412 百万円	522 百万円	485 百万円																																																																			
九十九里町	119 百万円	124 百万円	159 百万円	147 百万円																																																																			
	R4	R5	R6	R7																																																																			
総 額	209 百万円	180 百万円	179 百万円	302 百万円																																																																			
東金市	167 百万円	145 百万円	144 百万円	237 百万円																																																																			
九十九里町	42 百万円	35 百万円	35 百万円	65 百万円																																																																			
	R4	R5	R6	R7																																																																			
総 額		1,119 百万円																																																																					
東金市	該当なし	844 百万円	該当なし	該当なし																																																																			
九十九里町		275 百万円																																																																					
	2		地域に対する広報 メディカルセンターの理念や役割を広報し、地域住民の理解を深めること。 特に、地域の医療提供体制や医療機関の適正な利用等についてわかりやすい普及啓発を行うこと。 また、設立団体の広報等も積極的に活用すること	地域に対する広報 ホームページ、広報紙、各種メディアの活用や公開講座の開催などにより、メディカルセンターの理念や役割、地域医療機関との役割分担や適正利用など、病院運営に関する情報を提供することで、その普及啓発を行う。 (関連する数値目標) <table><tr><td>事 項</td><td>計画値</td></tr><tr><td>広報紙発行</td><td>4 回/年</td></tr><tr><td>設立団体の広報紙へのコラム等の掲載</td><td>12 回/年</td></tr><tr><td>公開講座（再掲）</td><td>10 回/年</td></tr></table>	事 項	計画値	広報紙発行	4 回/年	設立団体の広報紙へのコラム等の掲載	12 回/年	公開講座（再掲）	10 回/年	地域に対する広報 ホームページを活用し、院内における速報性の高い情報の周知を推進した。 また、広報紙（しずく）や設立団体の広報紙にコラム等を掲載し、公開講座を開催するなど、病院運営に関する適切な情報をわかりやすく提供し、普及啓発を行った。 (実績) <table><tr><td>R4</td><td>R5</td><td>R6</td><td>R7</td></tr><tr><td>4 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td></tr><tr><td>実施なし</td><td>7 回</td><td>10 回</td><td>2 回</td></tr><tr><td>実施なし</td><td>実施なし</td><td>7 回</td><td>11 回</td></tr></table>	R4	R5	R6	R7	4 回	4 回	4 回	4 回	実施なし	7 回	10 回	2 回	実施なし	実施なし	7 回	11 回	4	3	4	4																																						
事 項	計画値																																																																						
広報紙発行	4 回/年																																																																						
設立団体の広報紙へのコラム等の掲載	12 回/年																																																																						
公開講座（再掲）	10 回/年																																																																						
R4	R5	R6	R7																																																																				
4 回	4 回	4 回	4 回																																																																				
実施なし	7 回	10 回	2 回																																																																				
実施なし	実施なし	7 回	11 回																																																																				
						4	3	4	4																																																														

	3		ボランティアとの協働	ボランティアとの協働	ボランティアとの協働	5	3	3	5															
			ボランティア活動がしやすい環境をつくり、ボランティアとの協働による多様なサービスの向上に努めること。 また、地域からのボランティアを積極的に受け入れ、地域との交流を深めること。	ボランティア活動がしやすい環境をつくり、ボランティアとの協働による多様なサービスの向上に努める。 また、地域からのボランティアを積極的に募集するとともに受け入れ、環境美化や病院敷地内のスペースを活用したイベント等を開催し、地域との交流を深める。 (関連する数値目標) <table><tr><th>事 項</th><th>計画値</th></tr><tr><td>ボランティアによるイベント等の開催</td><td>12回／年</td></tr></table>	事 項	計画値	ボランティアによるイベント等の開催	12回／年	ボランティアとの協働による花壇整備や、入院患者の声をきっかけに桜を植樹する等、心の癒しとなるように病院周辺の環境美化に努めた。 また、ボランティアによる病院敷地内スペースを活用したピアノコンサートを開催し、患者や来院者へ憩いの空間を提供した。 (実績) <table><tr><th>R 4</th><th>R 5</th><th>R 6</th><th>R 7</th></tr><tr><td>2 回</td><td>2 回</td><td>4 回</td><td>4 回</td></tr></table>	R 4	R 5	R 6	R 7	2 回	2 回	4 回	4 回	5	3	3	5			
事 項	計画値																							
ボランティアによるイベント等の開催	12回／年																							
R 4	R 5	R 6	R 7																					
2 回	2 回	4 回	4 回																					